

ふくい 社会福祉

2020
7
No.443

Fukui Social Welfare



こころでつながろう! 福井

本誌7月号の特別企画として、コロナ禍に直面した福祉施設、介護事業所の代表者と感染症の専門家によるオンライン座談会を開催しました。

第1波での課題や教訓等から、新しい生活様式の中での福祉的支援のあり方や福祉・介護の現場での感染対策等を共有し、第2波、第3波を乗り越えるための「つながり」の必要性を確認しました。



CONTENTS

2,3P 報告

◆令和元年度 事業報告・決算のポイント

4,5P

新型コロナウイルス禍で働く福祉現場のあの人へのエール
「福幸レター」メッセージ紹介

6,7P

社協TOPICS

- ◆こちら経営相談室です!
- ◆令和2年度 福井県介護実習・普及センター 研修・講座のご案内
- ◆令和2年度「福祉の職場 WEB説明会」のご案内

8P

◆寄付・寄贈

サキドリ情報

◆オータム&ウインター V体験
受入施設募集

特別企画 オンライン座談会
「福祉現場が直面したコロナ禍」



(2)インターネットを通じた事業所情報の公表

県民に対する介護サービスや事業所に関する情報提供を通じて、サービスの適切な選択に資するため、「介護サービス情報の公表制度」における指定情報公表センター、指定調査機関として、すべての介護保険サービス事業所（1,253か所／うち、調査実施事業所130か所）情報をインターネット上で公表した。

加えて、福祉サービス第三者評価機関および地域密着型サービス外部評価として、それぞれ県内社会福祉施設11か所、認知症高齢者グループホーム48か所の評価を実施し、評価結果をインターネットを通じて広く県民に公表した。

IV 福祉力を動かす組織づくり

7 災害時に備えた危機管理体制の強化

【1】ライオンズクラブ国際協会334-D地区との協定の締結

令和元年9月に、ライオンズクラブ国際協会334-D地区と災害時における福祉・ボランティア活動支援に関する相互連携協定を締結した。

(2)令和元年10月「台風19号豪雨災害」における職員の災害派遣の実施

全国社会福祉協議会からの要請に基づき、県社協および市町村社協職員を長野市災害ボランティアセンターへ派遣した。（派遣日数：延べ48日間、派遣人数：8名（県社協4名、市町村社協4名））

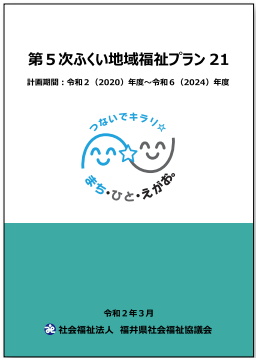
8 地域福祉を総合的に推進する福井県社協の組織経営基盤の強化

【1】「ふくい地域福祉プラン21」の改定

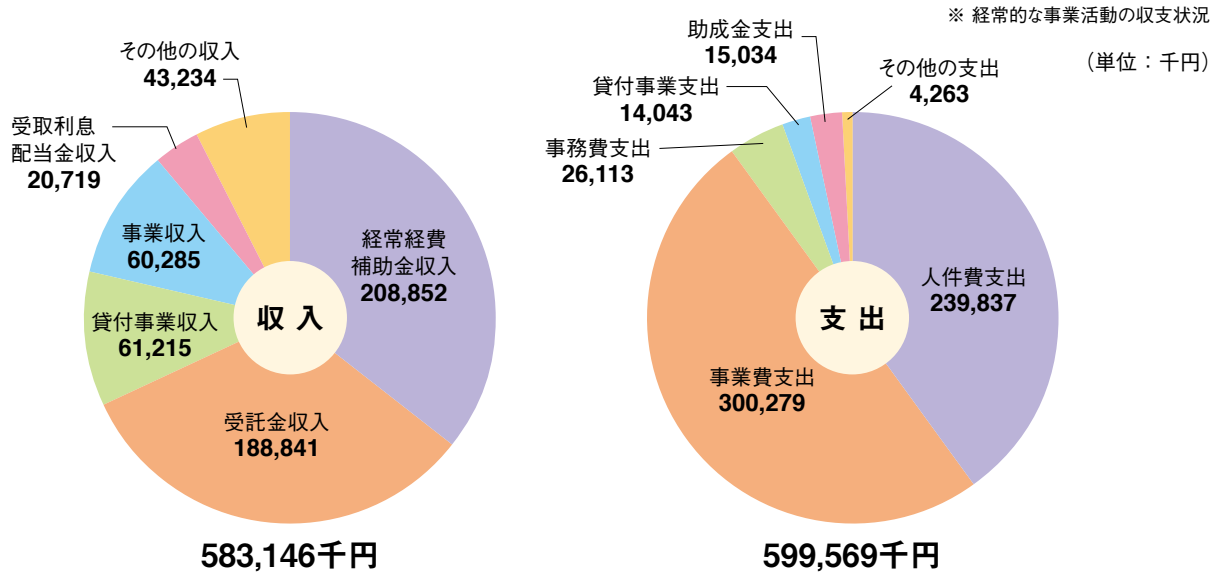
「第4次ふくい地域福祉プラン21（推進期間：平成27年度～令和元年度）」の最終年度として、プランの改定に伴う局内プロジェクトチームを立ち上げ、第4次プラン期中の取組みによる成果や課題を検証するとともに、地域に浮かび上がるさまざまな福祉（生活）課題の解決に向けた新たなビジョンとして、第5次中期計画の策定に取り組んだ。

【2】会員制度や事務局体制の見直し、業務改善に向けた取組みの実施

プランの改定と同じく局内プロジェクトとして、会員制度や事務局体制の見直し、業務改善について協議と提案を行った。



令和元年度事業活動による収支の概要



令和元年度決算による福井県社会福祉協議会の経常的な事業活動のための収支状況について、その概要（イメージ）をご理解いただくためにグラフとして表現したものです。

当期の資金収支差額がマイナスとなっているのは、公益事業の「民間社会福祉施設職員退職共済事業」や「福祉人材育成・ひとり親家庭等自立資金貸与事業」において、過年度までに収入した貸付原資や退職共済預り金の取崩しを財源としたため。

令和元年度の苦情受付・解決への取組み

〔対応件数〕1件

No.	分類	苦情内容	対応
1	職員の接遇	高齢者専門相談時の受付担当職員の接遇態度について	関係事業課所の全ての職員に対し、丁寧な受付・相談対応を行うよう指導および接遇向上に係るミーティングを行った。

令和元年度 事業報告・決算のポイント

「第4次ふくい地域福祉プラン21（推進期間：平成27年度～令和元年度）」の最終年度、本会では、市町社会福祉協議会、社会福祉施設、福祉関係団体、公的機関等との連携・協働のもと、右記の重点項目を基軸にした諸事業を実施した。

さらに、第4次の期中の取組みによる成果や課題を検証するとともに、地域に浮かび上がるさまざまな福祉（生活）課題の解決に向け、新たなビジョンとして、第5次中期計画の策定にも取り組んだ。主な事業は以下のとおり。

I 福祉力を育むまちづくり

1 地域で包み支え合う福祉社会を実現する環境づくり

(1)地域ぐるみ福祉教育の推進

「子ども福祉委員モデル事業」（平成29年度～2年間実施）の成果を踏まえて、令和元年度は福井市・永平寺町社協で取組みを実施した。子どもが地域の一員として自分の暮らす地域のことを考え、地域活動に主体的に参加する取組みの浸透・定着を目的とした。

【2】ボランティア月間制定30周年記念事業の展開

本会が毎年9月を「ボランティア月間」と制定してから30周年を迎えたことを記念し、30年間のボランティアの軌跡を迎える動画の作成のほか、メディアを活用したボランティア活動の広報啓発や「ボランティアのつどい」等、各種事業を実施した。

2 社協のネットワーク機能を活かした地域福祉の推進

(1)市町社協への体系的かつ総合的な支援の実施

17市町社協の巡回訪問のほか、「県市町社協会長会」「市町社協事務局長会議」「市町社協地域福祉担当者会議」等、階層別の協議機会を設けて課題の共有を図った。また、「トップセミナー」や「社協ワーカー養成研修」等の研修も実施した。



II 福祉力を支える人づくり

3 福祉人材の確保・定着とスキルアップへの支援

【1】「福井県保育人材センター」の開所

保育所等における保育士不足を解消するため、令和元年10月より福井県保育人材センターを開所し、保育士資格をもつ求職者への就労支援のほか、現役保育士の悩みごと相談、保育所（園）等の人材確保の支援に取り組んだ。

重点項目

1 地域共生社会の実現に向けた取組み

- (1)地域活動（ボランティア活動等）や居場所づくりを通じた共生意識の醸成
- (2)生きづらさを「丸ごと」受け止める地域づくり

2 福祉人材の確保・定着のための取組み

- (1)福祉・介護の仕事のイメージアップ、働きやすい環境整備
- (2)再就職からキャリアアップまでの総合的な支援

3 組織経営基盤強化に向けた取組み

(2)小中高生等の若者を対象とした福祉・介護の仕事のイメージアップ

これからの社会を担う若年層に対し、福祉の仕事訪問説明会、介護事業所訪問バスツアー、介護職場体験を実施し、福祉・介護職の好感度アップや理解促進を図った。

(3)専門職育成のための各種研修事業の充実

「保育士等キャリアアップ研修」の拡充のほか、すべての分野の福祉従事者を対象に階層別の研修や専門課題別の研修、認知症介護実践者研修、介護支援専門員研修等を実施した。

4 地域を支える地域福祉人材の発掘・養成と活動への支援

【1】市町における包括的支援体制構築の取組みを支援

地域共生社会の実現に向けた市町における包括的支援体制構築の取組みを支援するため、今年度新たに関係機関向けのセミナーと相談員の対応力向上のための研修を実施した。

III 福祉力を活かすシステムづくり

5 県民一人ひとりの自立した暮らしを守る新たなセーフティネット体制づくり

(1)社会福祉法人としての地域における公益的な取組みの実施

生活困窮者に対する緊急的な食糧支援を実施するとともに、福井県内社会福祉法人連携事業推進協議会の会員法人として生活困難者総合相談・生活支援事業（ふく福くらしサポート事業）を実施した。

(2)市町社協と連携によるセーフティネット事業の展開

生活福祉資金貸付事業や日常生活自立支援事業など、市町社協との連携により、生活課題を抱えた方へのセーフティネットとしてきめ細かい支援を行った。また、より高度な支援に対応できる専門員のスキルアップや市町社協による法人後見体制づくりへの支援にも取り組んだ。

6 社会福祉法人の適正な経営と地域貢献活動を支える取組みの強化

(1)社会福祉法人・施設の適切で健全な運営等の支援

社会福祉施設経営指導事業として、66法人を対象に指導員による巡回訪問を実施した。さらに、年間719件の個別相談・助言等を行ったほか法人向けの研修も行った。

日々。神経をすり減らします。たくさんのストレス分も大切に、「今」を乗りあなたの真心が、守るべ...

温かいお言葉、大変嬉しく思います。今、見えない敵（新型コロナウイルス）から利用者様を守るため、今まで以上に気持ちを張り詰めながら介護業務に取り組んでおります。私たちにとって、自分の関わりによって利用者様がいきいきと生活する姿を間近で見られることは大きなやりがいになっています。感謝の気持ちを忘れず、これからも頑張っていきます。《社会福祉協議会》

普段の業務だけでなく、新型コロナに立ち向かいながらのお仕事。本当に心から感謝！感謝の毎日です。ありがとうございます。

させてから4ヶ月。児童福ぶる感染対応に苦慮して、園内（院内）に持ちなりました。様々な人々のために。本当にありが

誰かが私たちを気にかけて頂いている、誰かが私たちを評価して頂いているという事が伝わるメッセージでとても嬉しかったです。皆様の応援ありがとうございます。勇気が湧いてきました。利用者様とともに、前を向いていきたいと思ひます。お互い、乗り切りましょう。ゴールを目指して！
《障がい者支援施設》

この度は、温かいメッセージを頂き、ありがとうございます。訪問介護業務は、ご利用者のお宅へ行き、マンツーマンで日常生活行為のサポートを行うため、感染のリスクが非常に高いですが、業務に関わる職員一同、徹底した感染症対策を行い業務にあたっております。ご利用者ならびにご家族の皆様には、様々な面でご迷惑をおかけしていることもあるかと思いますが、皆様とともにこの苦境を乗り越えられるよう、心より願っております。

《ホームヘルプサービス事業所》

こちらこそありがとうございます。皆様の言葉と笑顔に支えられ、励まされ、頑張ることが出来ています。心温まるメッセージのおかげで、頑張る力が湧いてきました。
《社会福祉協議会》

皆様に心から感謝。
(40歳代)

日々のお仕事、大変な中、お疲れ様です。ありがとうございます。
(40歳代)

大変な中ありがとうございます。(30歳代)

大切な人たちを守るために職員一同、普段から気を付けていなければならないと感じています。たくさんの温かいメッセージをありがとうございます。
《児童養護施設》

1日1日が大変な中、心から対応していただき、感謝します。まだまだ大変な日が続くと思いますが、これからも身体に気をつけて頑張ってください。いつもありがとうございます。
(50歳代)

温かいメッセージ、ありがとうございました。利用者様には外出行事中止など、寂しい思いをしています。まずは、感染防止に努め日常生活を安全・安心に過ごしていきたいと思います。利用者様の笑顔が私達のエネルギー源です。皆で、力を合わせて頑張ります。
《通所介護事業所》

毎日、ただでさえ大変なお仕事の上、コロナの感染対策まで加わって、緊張の連続だと思います。自分のお身体もいたわりながらがんばってくださいね。
(50歳代)

大変勇気づけられるメッセージをいただき、ありがとうございます。私たちの仕事は、在宅ワークやリモートを中心に出来るものではなく、現場にて直接「関わっていく」ことが求められるものです。それゆえに、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策は日々行っているとはいえ、緊張を感じることはあります。このような状況でも、各自が役割と使命を感じながら、業務に当たってまいります。今後共、温かい気持ちで見守っていただけるとありがたいです。
《知的障がい者福祉施設》

本当にありがとうございます。(20歳代)

たくさんのお言葉をいただきありがとうございます。私たちは日々新型コロナウイルス感染防止に気を張りながら利用者の支援に努めています。福祉は人と人の助け合いです。今回このような励ましをいただき、人の持つ優しさや、思いやり。強さを感じています。皆様と共にこの未曾有の事態を乗り越えられるように願っております。
《障がい者福祉施設》

新型コロナウイルスとの闘いが続く過酷な中で、皆さんは仕事をしてくださっていることと存じます。こうした時に私にできることは何だろうと考え、福祉や医療の従事者の皆さんへ感謝と労いのメッセージをお送りさせていただいております。

ここ数か月、見えないウイルスとの闘いだけでなく、周りの人への影響など多くの心労も感じておられることと思います。皆さんが経験しておられるストレスなども報道を通して見聞きしております。皆さんにも大切なご家族やご家庭がお有りの中で、県民の健康と福祉のため最前線で働いてくださることを心から感謝致します。どうかお一人お一人へ、ありがとうございますとお伝えください。

私も自身の仕事などに大きく影響が出ておりますが、大変な時に心の支えとしている本の抜粋をお送りさせていただきます。

『あらゆる勤勉な働きには価値がある。勤勉さは人の貴重な宝である。』

皆さんのため私個人にできることがあるわけではありませんが、心のこもった言葉には力があると信じております。ほんの少しでも皆さんの活力となれば嬉しく思います。どうぞお仕事頑張ってください。そしてこれからもお身体ご自愛下さい。県民より、ささやかなエールをお送り致します。
(30歳代)

あたたかいねぎらいの言葉をありがとうございます。施設では命を預かっているという意識のもと、利用者の皆様に安心して過ごしていただくために、感染症対策をしながら、日々の業務を行っているところです。ご家族・外来者の皆様には、検温・消毒等、ご不便をおかけしていますが、ご理解・ご協力をしていただいております。今回、皆様のメッセージに癒されましたので、職員一同、笑顔忘れずに利用者の方々への支援をしていきたいと思ひます。
《障がい者生活支援施設》

大変な中、いつもありがとうございます。
(30歳代)

毎日大変な中、ありがとうございます。
(30歳代)

温かいお言葉を頂きありがとうございます。医療現場同様、介護現場も密を避けられない状況ではありますが、感染症対策を徹底し業務にあたっております。皆様からのお言葉を活力とし、ご利用者並びにご家族の皆様のご協力も得ながら、これからも頑張っていきます。この苦境を県民の皆様と一緒に乗り越えていきましょう。
《ホームヘルプサービス事業所》

お仕事御苦労様です。感謝いたします。ありがとうございます。
(50歳代)

大変な中、ありがとうございます。まだまだコロナ完全終息とはなりませんが、どうかご自愛下さい。
(30歳代)

ルス禍で働く
人へのエール

「
ンター」

援を続ける「ふくし従事者」に
エール（福幸レター）が寄せられ

せられた福幸レターとともに、
メッセージもご紹介します。



県民の皆様からメッセージをいただき、励みになりました。様々な制限がある中でも、ご利用者様、ご入居者様にいつも通り快適に過ごしていただけるよう、職員一丸となって日々努めております。高齢者施設では、しばらく以前のような日常に戻ることはできませんが、引き続き頑張りたいと思います。

《特別養護老人ホーム》

毎日、感染リスクと闘いながら活動されているふくし従事者の皆さまに、敬意と感謝を込めて。心より『ありがとうございます』の言葉を申し上げます。

(60歳代)

感染状況により、日々施設の対応が変化するなか、ご理解とご協力を頂きましたご家族には、大変感謝しております。県内施設での大きなクラスターが発生しなかったのも、皆様のご協力があったからだと感じております。この場をお借りしてお礼申し上げます。大変なのはふくしの現場だけではありません。県民一丸となって、コロナを乗り越えましょう。

《特別養護老人ホーム》

「子どもたちの命を守るために頑張っているよ」と笑っていたね。園長として、子どもたち、保育士さんたちを守るという責任の重さは、私には想像できないけれど、この状況がおかしいことはわかるよ。学校は休みでも保育の現場は休めない。大切な友達だから無理していないか心配です。保育士さんも誰かの家族。ヒーロー扱いするよりも、安心して働くことができる当たり前の労働環境が保障されるべき。優しい貴方たちの代わりに誰かが声を上げなければならない。保育士さんたちの負担を少しでも減らすために、保護者の方々が協力してくださることを願います。

子どもたちのすこやかな成長とともに、保育に携わる貴方たちが誇りをもって、元気に働き続けることができるようにお祈りしています。

(40歳代)

ありがとうございます。多くの方から励ましの言葉とともに、登園自粛の協力もいただきました。緊張感が増す中、働かなければならない保護者のために、保育する保育者たちの使命感の強さを誇らしく思っています。ようやく戻ってきた子どもたち。みんなの笑顔、元気な姿が活力です。

《保育園》

いつも、いつもありがとうございます。ずっと言いたかった。私の主人も1年半前に倒れて今日までケアマネジャー、訪問看護師、訪問リハビリの方々のおかげですごく進歩して元気になってきました。心より感謝しております。いつも明るい笑顔に私も癒されます。これからも身体に気をつけてくださいね♥

ねぎらいのお言葉有難うございます。仕事ですので感染状況を見ながら、職員にできるだけ負担のかからぬよう配慮し、精一杯お世話させて頂いております。今後は“新しい生活様式”に配慮して、感染予防に努めて参ります。

《軽費老人ホーム》

いつもお母さんのお世話をしてくださり、そばにいてくださり、本当にありがとうございます。私たち家族は、お母さんに声掛けしかできませんが、いつもいろいろと手を尽くしてくださっていることに、心から感謝しています。

医療、福祉に関わらず全ての産業が新型コロナウイルスの影響を受けている厳しい状況の中、皆様からのメッセージを職員一同拝見させて頂き、非常に感激しております。また、医療現場のみならず福祉現場にも温かい目を向けて頂けた事に心から感謝申し上げます。新型コロナウイルスの終息は当分先のことになるかと思いますが、頂いたメッセージを励み、支えにし職員一同これからも元気に走り続けて行きます！

《身体障がい者福祉施設》

わが家の母親が入所している特養が、このご時世でまだ面会が許可されません。われわれ家族の人間が介護の手伝いも出来ず、いつも申し訳けないと思いながら、介護スタッフの皆さん方には感謝しています。

皆様からの励ましのメッセージが我々職員の力となり、前を向く原動力となっています。新型コロナウイルスに関して、世間では自粛解除等徐々に落ち着きを見せてきてはいますが、気を緩める事なくこれからも業務に励んでまいります!!たくさんの心温まるメッセージ、本当にありがとうございます。

《身体障がい者福祉施設》

放課後デイ、学童保育、児童館で働く職員の方々へ。休校中の子どもたちを全力で支え、あたたかく居場所をつくってくださり、心から感謝いたします。こどもたちの笑顔、保護者の安心を第一に努めてくださり、本当にありがとうございます。

私たちも同じ想いです。子どもたちを安全に見守ってくださるお陰で私たちも働くことが出来ています。本当に感謝しています。

《社会福祉協議会》

温かいメッセージありがとうございます。子どもたちにとっても長い期間でしたが、保護者の方や地域の方、たくさんの方にもご協力を頂き、子どもたちも楽しく、安心して過ごすことができたと思います。たくさんのご協力ありがとうございました。これからも油断せず、安全な環境の中で子どもたちが楽しく、安心して過ごせるような場をつくっていきけるよう、明るく前向きに頑張っていきます！

《放課後等デイサービス》

感謝のお言葉をいただき、ありがとうございました。福祉に携わる者として、うれしい限りです。ご利用者様の状態が改善したり、ご家族様の不安な気持ちが少しでも軽くなっていたら、やりがいにつながります。これからも謙虚さを忘れずに、福祉（皆様の幸せと自分の幸せ）のために頑張ってまいります。

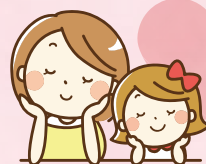
《地域包括支援センター》

自分の体を守りながら、守るべき相手を守りながら仕事をされている皆さま、有難うございます。抱えていらっしゃると思いますが、どうかご自切ってください。お辛いことも多いと思いますが、き方々にやさしく伝わりますように。感謝を込め

新型コロナウイルスが、今の社会生活を一変社施設（乳児院・児童養護施設等）では、すこきました。子どもや職員がコロナウイルスに感染込み、感染拡大を引き起こさないか、神経質にお陰で、今のところ大過なく過ごさせていただいております。

人のお世話をする仕事は本当に大変だと思います。ご自身のお身体も気を付けて下さい。

(50歳代)

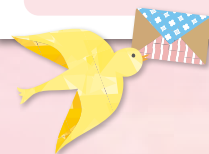


新型コロナウイルス
福祉現場のあの

ふっこう
“福幸し”

そばで寄り添い、伴走型の支して、県民の皆さんから温かいました。

今号では、5月20日以降に寄ターに回答したふくし現場からの



大変な中においても、最前線でのお仕事お疲れ様です。まだまだ気を抜けない日々が続いておりますので、体調を崩されません様、お仕事頑張ってください。

(40歳代)

私たちの生活や命を守ってくださっていることに感謝しています。この感謝が全ての福祉の現場で働く皆さんに届きますように。

(40歳代)

毎日、お仕事ご苦労様です。先日テレビを見たら、現場で働く方々が出ていて、私たちは在宅ワークで何もできていないのに、大変だと思いました。毎日神経の使う大変なお仕事ですが、お身体気をつけて頑張ってください。

(50歳代)



働き方改革 不合理な待遇差の禁止（同一労働同一賃金）

不合理な待遇差の禁止（同一労働同一賃金）となる「パートタイム・有期雇用労働法」は、2020年4月1日に施行されました（中小企業においては、2021年4月1日から適用されます）。

同一労働同一賃金は、正規雇用労働者と非正規労働者（有期雇用労働者、パートタイム労働者、派遣労働者）の間の不合理な待遇差の解消を目指すものです。

基本給、諸手当等の支給目的の明確化と待遇差について合理的な説明が求められます。また、賃金だけではなく、福利厚生などの待遇全般について不合理な相違を設けないこととされています。

給与明細書	
基本給	円
役職手当	円
通勤手当	円
賞与	円
時間外手当	円
深夜出勤手当	円
休日出勤手当	円
家族手当	円
住宅手当	円

家族手当・住宅手当等

家族手当、住宅手当等はガイドライン案には示されていないが、均衡・均等待遇の対象となっており、各法人の労使で個別具体的な事情に応じ議論していくことが望まれる。

基本給

「①職業経験・能力に応じて」、「②業績・成果に応じて」、「③勤続年数に応じて」支給しようとする場合は、①、②、③に応じた部分について、同一であれば同一の支給を求め、一定の違いがあった場合には、その相違に応じた支給を求めている。

無期雇用フルタイム労働者と有期雇用労働者、パートタイム労働者の賃金の決定基準・ルールの違いがあるときは、「将来の役割期待が異なるため」という主観的・抽象的説明では足りず、賃金の決定基準・ルールの違いについて、職務内容・職務内容・配置の変更範囲、その他の事情の客観的・具体的な実態に照らし不合理なものであってはならない。

役職手当等

役職の内容、責任の範囲・程度に対して支給しようとする場合、無期雇用フルタイム労働者と同一の役職・責任に就く有期雇用労働者・パートタイム労働者には、同一の支給をしなければならない。

また、役職の内容、責任に一定の違いがある場合においては、その相違に応じた支給をしなければならない。

※同様の手当…特殊作業手当（同様の作業の場合）
特殊勤務手当（同様の勤務の場合）
精皆勤手当（同一の業務内容の場合）

通勤手当

有期雇用労働者・パートタイム労働者には無期雇用フルタイム労働者と同一の支給しなければならない。

※同様の手当…単身赴任手当（同一の支給要件を満たす場合）

賞与

賞与について、会社の業績等への貢献に応じて支給しようとする場合、無期雇用フルタイム労働者と同一の貢献である有期雇用労働者・パートタイム労働者には、貢献に応じた部分につき、同一の支給をしなければならない。また、貢献に一定の違いがある場合においては、その相違に応じた支給をしなければならない。

時間外手当等

無期雇用フルタイム労働者と同一の時間外、休日、深夜労働を行った有期雇用労働者・パートタイム労働者には、同一の割増等で支給しなければならない。

不合理な待遇例の具体例は、「短時間・有期雇用労働者及び派遣労働者に対する不合理な待遇の禁止等に関する指針」（同一労働同一賃金ガイドライン）（平成30年12月28日）に示されております。

このガイドラインに基づく、各法人での導入に向けて、「福祉業 同一労働同一賃金導入マニュアル」（厚生労働省調査研究事業）が取りまとめられています。

チェックポイント

- ☐ 「福祉業 同一労働同一賃金導入マニュアル」（厚生労働省調査研究事業）を参考に、各法人での導入に向けた準備を始めましょう。（中小企業の法人）
- ☐ 基本給、諸手当等の支給目的の明確化と待遇差について説明できるようにしましょう。（労働者に対する待遇に関する説明義務の強化）

令和2年度 福井県介護実習・普及センター 研修・講座のご案内

福井県社会福祉協議会では『介護出前講座』、『介護職員等訪問指導研修』、『介護技術向上研修』を実施しています。いずれも受講料は無料です。お申込みをお待ちしています！！

※詳しい内容については、福井県社会福祉協議会ホームページをご覧ください。(HP <http://www.f-shakyo.or.jp>)



介護出前講座(講師派遣)※一般向け

- ★腰痛にならないための身体の起こし方
- ★食事の工夫やお世話のしかた
- ★認知症の理解と接し方
- ★介護ストレス解消 他…etc.

対応件数の都合上、例年実施している団体等のお申込みをご遠慮いただく場合もございます。

介護職員等訪問指導研修(講師派遣)※職員向け

- ★自立支援をめざした福祉用具の選定と活用
- ★嚥下困難者のケアと食事介助
- ★個浴の入浴介助法
- ★褥瘡・拘縮予防とポジショニング 他…etc.



一部の講座につきましては、10月以降の研修開始を予定しております。詳しくは事務局までお問い合わせください。

介護技術向上研修(集合型研修)※職員向け

介護概論や基礎技術について、全9テーマの研修を嶺北・嶺南会場で開催します。(令和2年9月～令和3年1月)

会場、テーマ毎に定員がございます。詳しくは事務局までお問い合わせください。

これらの研修等については、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、延期または中止、会場変更等となる場合がございます。

※変更等については、福井県社会福祉協議会ホームページでご案内してまいりますので、必ずご確認ください。

問合せ先
申込先

【嶺北】 福井県介護実習・普及センター TEL.0776-24-0086 FAX.0776-24-0063
【嶺南】 福井県社会福祉協議会 嶺南支所 TEL.0770-52-7832 FAX.0770-52-7834

令和2年度「福祉の職場 WEB説明会」のご案内 ～あなたと福祉の職場の出会いをお手伝い！～

福井県福祉人材センター、嶺南福祉人材バンク無料職業紹介所では、福祉職場へ就職を希望する方や関心のある方を対象に、県内の福祉施設(事業所)の求人情報や施設概要、自施設の魅力をWEB上で紹介する「福祉の職場WEB説明会」を開催します。

福祉の職場についての情報収集や就職活動のためのツールとして、本説明会をご活用ください！

詳しくは、福井県社会福祉協議会ホームページ (<http://www.f-shakyo.or.jp>) の



注目情報

「福祉の職場WEB説明会のご案内」をご覧ください。



◎掲載期間 令和2年7月27日(月)～8月31日(月)

◎対象者 一般求職者、2021年3月学卒等予定者

◎参加事業所 福井県内で社会福祉施設(事業所)を運営している法人等

◎その他 福井県福祉人材センターまたは嶺南福祉人材バンク無料職業紹介所に求職登録された方には、より詳しい情報を掲載した「参加事業所ガイドブック」冊子を送付します。



問合せ先

【嶺北地区】

福井県福祉人材センター 〒910-8516 福井市光陽2丁目3-22 県社会福祉センター1階
TEL.0776-21-2294 FAX.0776-24-4187 E-mail: jinzai-center@f-shakyo.or.jp

【嶺南地区】

嶺南福祉人材バンク無料職業紹介所 〒917-0069 小浜市小浜白鬚112 白鬚再開発ビル3階
TEL.0770-52-7833 FAX.0770-52-7834 E-mail: r-jinzai@f-shakyo.or.jp

寄付 寄贈

心温まる寄付・寄贈に心から感謝申し上げます。
皆様の善意は有効に活用させていただきます。

♥5月26日(火)

寄付者 敦賀市在住の匿名の方

寄付金 5万円

贈呈先 寄付者の「新型コロナウイルスの最善線で働く看護師に役立ててほしい」との意向に添い、医療従事者等を支援するための「心をひとつに ふくい応援」基金（福井県）へ送金



♥6月15日(火)

贈呈者 福井県信用金庫協会 様

寄付金 22万円

使用済み切手43.7kg

書き損じハガキ39枚

寄贈先 寄付金…県社会福祉協議会

使用済み切手等…(特非)誕生日ありがとう運動本部



福井県信用金庫協会様から寄付・寄贈

サキドリ情報

オータム&ウインターボランティア体験2020

受入れ
施設・団体
募集中!

ボランティア活動が「いつでも・どこでも・誰にでも」取り組めることを体験していただく機会として、オータム&ウインターボランティア体験を実施します。

それに伴い、ボランティア体験者を受け入れてくださる施設や団体、NPOなどを募集します。ぜひご協力ください!



福井県ボランティアセンター
マスコットキャラクター
「ランティー」

受入れ施設・団体募集期間
令和2年7月31日(金)まで

ボランティア体験期間
令和2年10月1日(木)～令和3年1月31日(日)

詳細は [福井県ボランティアセンター](#) webページにて!

※今年度のボランティア体験は、コロナウイルス感染予防・拡大防止を優先し、無理のない範囲での体験をお願いします。



「つながれボランティアの輪」
推進運動に関するお問い合わせ

福井県社会福祉協議会・福井県ボランティアセンター
TEL.0776-24-4987

「つながれボランティアの輪」推進運動

～県民をつなぐ「おかげさま」と「お互いさま」の輪～

ボランティア活動は、思いやりと支え合いの心を育み、地域社会への関心の深まりとつながりの再構築に大きな役割を果たすことが期待されています。

また、本県は、ボランティア活動に対する県民の意識が全国的にも高く、その活動範囲も福祉をはじめ、青少年育成や環境保全、まちづくり等多分野に及んでいます。

福井県ボランティアセンターでは、本県におけるボランティア活動の一層の推進と、県民のみなさんが、ボランティア活動を通じて「つながり」や支え合う社会の「価値」や「豊かさ」を実感できることを目的に、「つながれボランティアの輪」推進運動を実施します。

推進項目

- ①ボランティアについて知り、ボランティア活動を体験するためのきっかけづくり
- ②ボランティア活動の楽しさややりがいを感じてもらう機会づくり
- ③ボランティア活動の価値や活動を通じた気づきの共有